

様式第5号（第7条関係）

平成28年5月30日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 ほそごう地域コミュニティ推進協議会（細河地区）

代表者名 中西 史三 印

記

事業の名称	街路灯強化事業
事業実施前の状況	街路灯の維持管理を継続し、防犯に努める必要がある。
事業実施後の状況	防犯灯がない地域にLED街路灯を継続して利用できた。
事業の効果	夜道の防犯対策に寄与している。 LED電球は経済的であり、細河の植木植栽類にやさしい。
今後の課題等	地域住民に対する調整。

様式第5号（第7条関係）

平成28年5月30日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 ほそごう地域コミュニティ推進協議会（細河地区）

代表者名 中西 史三



記


事業の名称	細河コミュニティ道路整備事業
事業実施前の状況	継続している事業で舗装工事を行う。
事業実施後の状況	散策する人により伏尾台と細河の交流が進む。
事業の効果	細河・伏尾町と伏尾台をつなぐ貴重な通路である。 交通事故による国道通行止めの際、路として利用できる。
今後の課題等	利用者が幅広い年齢層になり、夜間照明、出入り口への警備員の配置等も必要となる。

平成28年5月30日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 ほそごう地域コミュニティ推進協議会（細河地区）

代表者名 中西 史三 印 

記


事業の名称	地域コミュニティ紙等発行事業
事業実施前の状況	コミュニティでどんな事業を実施しているのかがわからないため、活動を知っていただき、関心を高める必要があった。
事業実施後の状況	年2回（7月、1月）発行。部会毎の事業報告や親水公園・グランドゴルフ場・イベント案内・防犯情報など、分かりやすく発信し、地域に関心を持って頂けた。
事業の効果	地域コミュニティ活動の認識や防災の意識を高めている。また、イベントの集客に寄与した。
今後の課題等	より充実した内容にするため、マンネリ化を防ぎ新会員の募集をしていく。

平成28年 5月 30日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 ほそごう地域コミュニティ推進協議会（細河地区）

代表者名 中西 史三 印 

記


事業の名称	細河ホームページ管理事業
事業実施前の状況	池田市内、近隣市、国内、国外では細河の知名度はほとんどなく知名度を上げる目的・手段としてHPを開設し公開した。
事業実施後の状況	毎月1回（年間）広報部員にてHP更新作業を行い出来る限り、地域の新鮮な情報の発信を行っている。
事業の効果	内外から事業・行事などHPを見て細河を訪れる人が増えてきている。
今後の課題等	よりタイムリーに情報の発信を行いたい。

平成28年5月30日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 ほそごう地域コミュニティ推進協議会（細河地区）

代表者名 中西 史三 印 

記


事業の名称	細河ふれあい観光推進事業
事業実施前の状況	ほそかわフェアというイベントを平成23年度より継続して開催している。 細河の魅力を再発見し地域の活性化を促すとともに、地元特産物をつくり、細河をPRするように計画した。
事業実施後の状況	しいたけ菌入れや野菜収穫体験を通して細河の魅力を伝えることができた。今回より学校給食に大根を出荷し細河野菜のPR、ブランド化に努めた。給食では、子どもたちに好評であった。
事業の効果	関大生の企画で推進する。 細河の魅力再発見、地域の活性化につながる行事である。
今後の課題等	いろいろな角度から細河の活性化につながる企画を考え、実施できるよう若者や地域との協力関係の充実。 学校給食に出荷にあたり、安定した供給体制の整備。

平成28年5月30日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 ほそごう地域コミュニティ推進協議会（細河地区）

代表者名 中西 史三 印 

記

事業の名称	細河祭り運営事業
事業実施前の状況	地域内のコミュニケーションをより充実させるために、まつり運営を支える必要がある。
事業実施後の状況	地域住民の実行委員会が主体で運営を行って、模擬店を出店し、コミュニケーションを充実させることができた。
事業の効果	地域及び地域外との活性とコミュニティ意識の高揚。
今後の課題等	小学校の廃校に伴い地域での行事継続の取り組み方。

平成28年 5月 30日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 ほそごう地域コミュニティ推進協議会（細河地区）

代表者名 中西 史三



記


事業の名称	細河みどりの郷観光マップ再版事業
事業実施前の状況	阪大院、加賀教授に協力いただき平成21年以降15000部発行し地域内商店・観光案内所・各施設に配置した。観光客・配置主から大変喜ばれる。
事業実施後の状況	製作後7年経過しマップ残数がわずかとなり地域内店舗・各施設等変化したため変化部分を主に修正製作した。製作にあたり地域内店舗の協力が非常に増大してきた。
事業の効果	年間平均2000部使用しているので3年間程度使用できる見込み。
今後の課題等	地域観光散策マップは大変立派なものとなっているがハイキングマップ（細河～五月山）の再版が必要。 版

平成28年 5月 30日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 ほそごう地域コミュニティ推進協議会（細河地区）

代表者名 中西 史三 印 

記


事業の名称	細河地域活性推進事業
事業実施前の状況	継続事業であり、事務所であるみどりの郷の運営、五月山ハイキングコースの維持管理、朝市野菜販売を通じ地域の活性を図る。
事業実施後の状況	みどりの郷（火曜日は休館）は朝9時から午後4時30分まで開けております。五月山ハイキングコースの草刈り、危険木の撤去を実施。新鮮地元野菜を毎週土曜日に販売。
事業の効果	みどりの郷への訪問者が多く細河の知名度を高め、地域活性化に貢献。ハイキングコース利用者が多く細河の自然を市民に提供し、地域活性に寄与。朝市野菜販売等地域の活性とコミュニティの意識高揚となる。
今後の課題等	事務所詰め等のボランティア及び出展して頂ける人の募集。

平成28年 5月 30日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 ほそごう地域コミュニティ推進協議会（細河地区）

代表者名 中西 史三 印 

記

事業の名称	細河ふれあい農園事業
事業実施前の状況	農園の草刈などの維持管理が必要である。 また、新規農園の拡大を検討している。
事業実施後の状況	畑に植えてある植木を活用し自然の中でオーナーによる果樹の摘み取りをする。また、新規農園を整備し、拡大できた。
事業の効果	遊休農地の活用により地域の活性化を図れる。 自然の中で植木や果樹との触れあう機会や地域外の人との交流が図れる。
今後の課題等	トイレ、駐車場等利用者のマナーの向上。 植木や果樹の剪定講座等勉強会の充実。

様式第5号（第7条関係）

平成28年5月30日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 ほそごう地域コミュニティ推進協議会（細河地区）

代表者名 中西 史三

印 

記


事業の名称	細河の自然を守る事業
事業実施前の状況	蛍の飛ぶ環境が出来上がっているが、維持管理が必要。 里山保全活動を継続しているが、効率よく作業をできないか検討した。
事業実施後の状況	蛍が飛ぶ姿を確認できた。地元住民に好評であった。 里山保全活動では軽トラックをリースし、間伐した木材を運搬し、しいたけの原木と炭、薪に利用している。
事業の効果	蛍の飛ぶ豊かな自然環境と竹林や雑木林の間伐による里山の保全を行い、地域の環境整備に効果あり。
今後の課題等	保全エリアが広いので会員以外のボランティア募集方法の検討。多額の予算が必要となる。

平成28年 5月 30日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 ほそごう地域コミュニティ推進協議会（細河地区）

代表者名 中西 史三 印 

記

事業の名称	余野川堤防八重桜植樹事業
事業実施前の状況	平成25年度より継続しており、よりたくさんの八重桜を植樹して景観美化につなげたい。
事業実施後の状況	計画のとおり植樹できた。 今後も充実させて景観美化につなげたい。
事業の効果	自然と地場産業である植木を活用し、細河の景観の美化。
今後の課題等	河川管理者である大阪府担当部署の理解を求める。


様式第5号（第7条関係）

平成28年5月30日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 ほそごう地域コミュニティ推進協議会（細河地区）

代表者名 中西 史三 印 

記


事業の名称	ほそごう学園花いっぱい運動支援事業
事業実施前の状況	継続事業で、伏尾台コミュニティと共に子どもたちが育てた花を細河地区に配る。
事業実施後の状況	継続事業で、伏尾台コミュニティと共に子どもたちが育てた花を細河地区に配る。
事業の効果	地域の特別養護老人ホーム等公的施設の美化。
今後の課題等	配った花の管理方法の確立。

平成28年5月30日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 ほそごう地域コミュニティ推進協議会（細河地区）

代表者名 中西 史三 印 

記

事業の名称	細河高齢者等配食サービス事業
事業実施前の状況	継続事業であり、高齢者の声かけや子育て支援を行う。
事業実施後の状況	安価で美味しく好評のため、計画より300食多くなった。
事業の効果	細河地区は高齢化率35%で毎年上がる中で、見守り、声かけの実践で安心しておいしい弁当を食べてもらっている。子育てに大変な妊婦さんにも提供し、子育て支援をする。
今後の課題等	配達業務の人材を探している。 希望者が年々増える中、協議会予算の配食に占める率が増額し、他の事業に支障をきたす。

様式第5号（第7条関係）

平成28年5月30日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 ほそごう地域コミュニティ推進協議会（細河地区）

代表者名 中西 史三



記

事業の名称	細河地域子ども会育成事業
事業実施前の状況	平成24年度より継続して子ども会活動の支援をしており、子どもが元気に育成する場を提供している。
事業実施後の状況	7月にプール場、3月にはスケートリンクへ送迎し、子どもの育成に寄与することができた。
事業の効果	子ども会活動の充実を図り地域と子どもや親同士との触れ合いを深める。
今後の課題等	細河小学校の廃校に伴い地域子ども会とのかかわり。